

平成25年度 広島市子どもの生活に関する調査報告書

平成26年(2014年)3月
広島市こども未来局

目次

調査の概要	1
回答者の属性	2
調査結果	3
ふだんの生活や家での過ごし方		[3]
学校や友だちのこと		[8]
地域の生活		[1 1]
子どもの相談窓口		[1 5]
普段過ごす場所（遊び場・居場所）		[2 1]
児童館の利用〔小学生〕		[2 5]

調査の概要

1 目的

広島市における子どもの生活に関するアンケート調査を実施し、「広島市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたっての基礎資料とする。

2 実施方法

広島市立の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校において、調査対象者の抽出及び調査票の配布・回収を行う。

区 分	調査対象者
小学校	8区から1校ずつ4、5、6学年のそれぞれ1クラスの児童
中学校	8区から1校ずつ1、2、3学年のそれぞれ1クラスの生徒
高等学校	8校から1、2、3学年のそれぞれ1クラスの生徒
特別支援学校	高等部の生徒

3 調査時期

平成25年12月

4 回収結果

区 分	配布数	回収数	回収率(%)
小学生	840	774	92.1
中学生	960	794	82.7
高校生(※)	1,210	935	77.3
計	3,010	2,503	83.2

(※) 特別支援学校生を含む。

5 調査結果の表示方法

- 回答結果は小数点第2桁目を四捨五入しています。この関係で、単回答（複数の選択肢からひとつだけを選ぶ形式）の合計値がちょうど「100.0」にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上の回答を選ぶ形式）における割合についての単位はパーセントとしています。この場合、回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計しても「100.0」とはなりません。
- 本報告書における「N」「SA」「MA」「数量」は、それぞれ
「N」 = サンプル数のこと
「SA」 = 単回答のこと（Single Answer の略）
「MA」 = 複数回答のこと（Multiple Answer の略）
「数量」 = 数量回答のこと
を示します。

回答者の属性

問1 性別 (SA)

小学生

中学生

高校生

区分	件数	割合(%)	区分	件数	割合(%)	区分	件数	割合(%)
男子	387	50.0	男性	391	49.2	男性	387	41.4
女子	375	48.4	女性	362	45.6	女性	453	48.4
無回答	12	1.6	無回答	41	5.2	無回答	95	10.2
計	774	100.0	計	794	100.0	計	935	100.0

問1 学年 (SA)

小学生

中学生

高校生

区分	件数	割合(%)	区分	件数	割合(%)	区分	件数	割合(%)
小学4年生	239	30.9	中学1年生	231	29.1	高校1年生	313	33.5
小学5年生	257	33.2	中学2年生	268	33.8	高校2年生	296	31.7
小学6年生	264	34.1	中学3年生	264	33.2	高校3年生	293	31.3
無回答	14	1.8	無回答	31	3.9	無回答	33	3.5
計	774	100	計	794	100.0	計	935	100.0

ふだんの生活や家での過ごし方について聞きます。

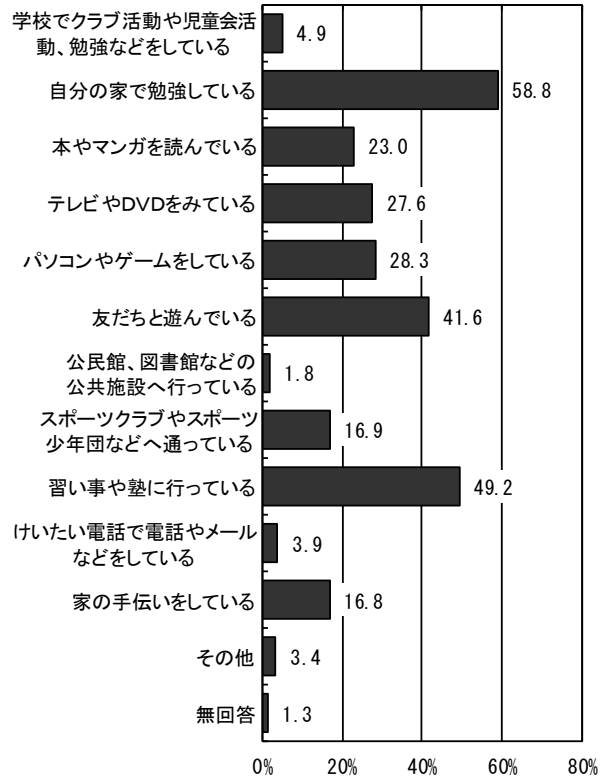
問2 あなたは、平日の放課後（夕食までの時間）は何をして過ごしていますか。（MA）

小学生では「自分の家で勉強している」が58.8%で最も高くなっています。次いで「習い事や塾に行っている」が49.2%、「友だちと遊んでいる」が41.6%と続いています。

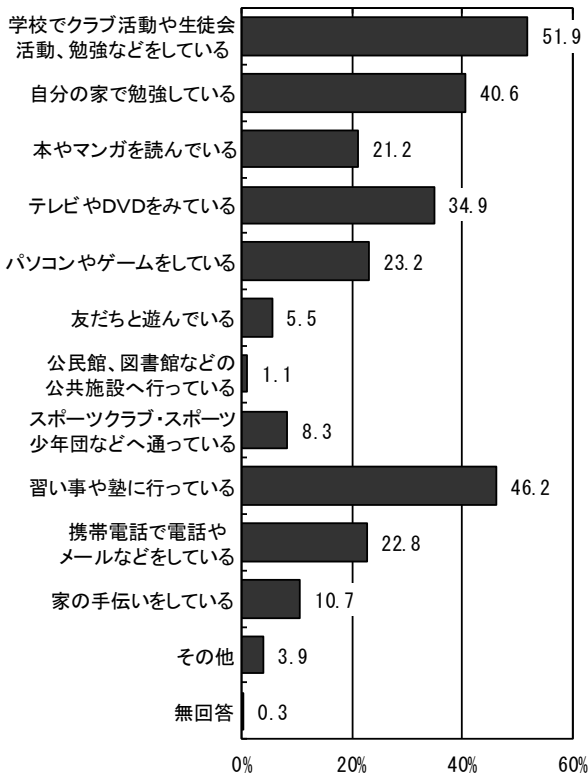
中学生では「学校でクラブ活動や生徒会活動、勉強などを行っている」が51.9%で最も高くなっています。次いで「習い事や塾に行っている」が46.2%、「自分の家で勉強している」が40.6%と続いています。

高校生では「学校でクラブ活動や生徒会活動、勉強などを行っている」が50.2%で最も高くなっています。次いで「テレビやDVDをみている」が34.3%、「携帯電話で電話やメールなどを行っている」が32.8%と続いています。

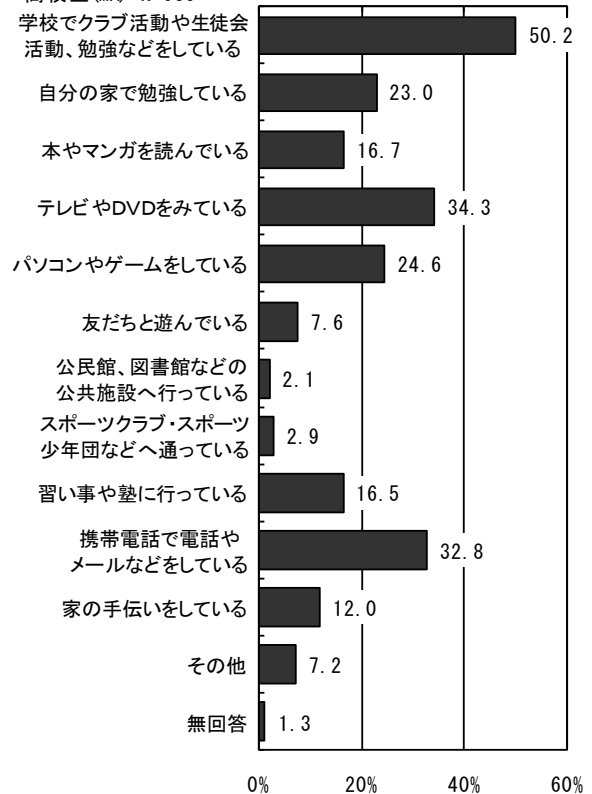
小学生 (MA) N=774



中学生 (MA) N=794



高校生 (MA) N=935



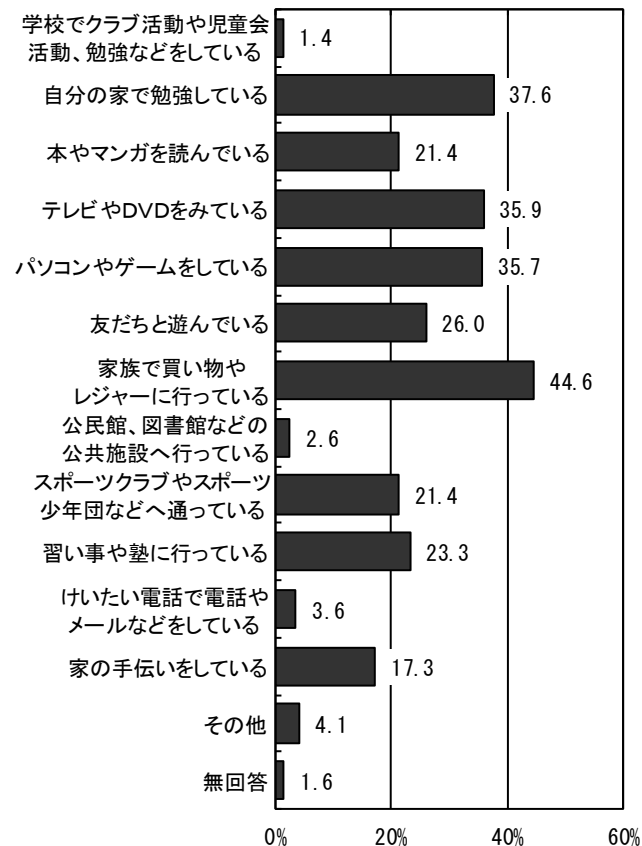
問3 あなたは、休日は何をして過ごしていますか。(MA)

小学生では「家族で買い物やレジャーに行っている」が44.6%で最も高くなっています。次いで「自分の家で勉強している」が37.6%、「テレビやDVDをみている」が35.9%と続いています。

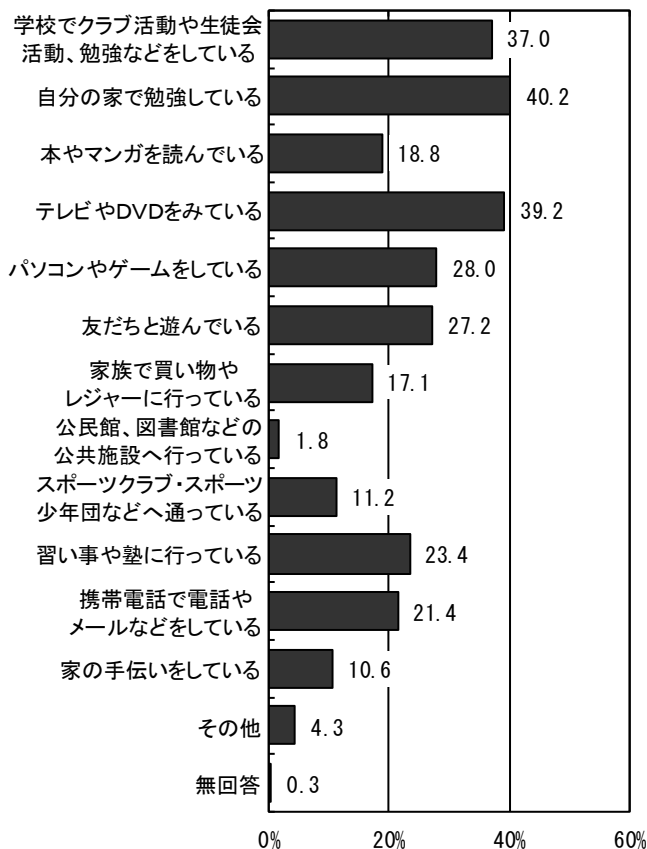
中学生では「自分の家で勉強している」が40.2%で最も高くなっています。次いで「テレビやDVDをみている」が39.2%、「学校でクラブ活動や生徒会活動、勉強などを行っている」が37.0%と続いています。

高校生では「学校でクラブ活動や生徒会活動、勉強などを行っている」が37.2%で最も高く、次いで「テレビやDVDをみている」が36.6%、「携帯電話で電話やメールなどを行っている」が31.7%と続いており、平日と順位に差はありません。

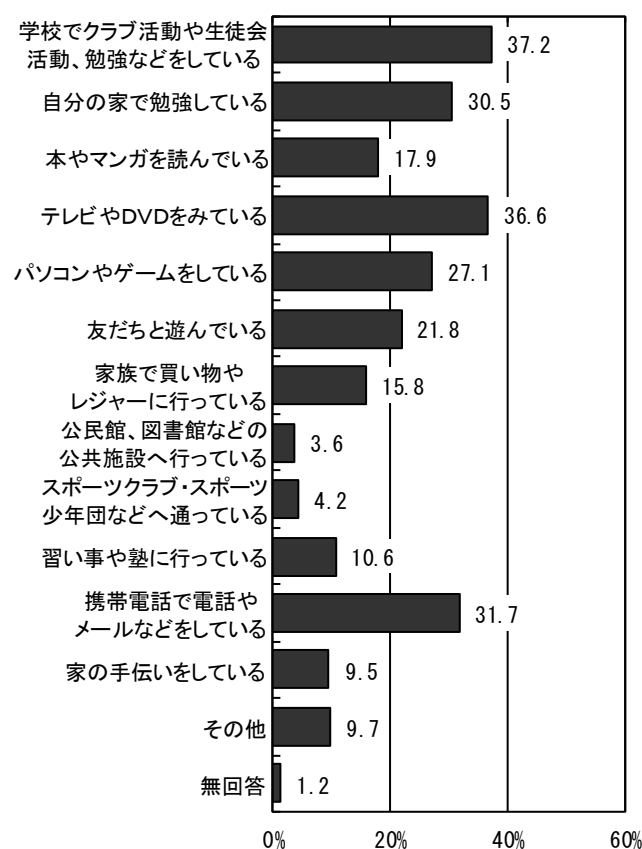
小学生 (MA) N=774



中学生 (MA) N=794

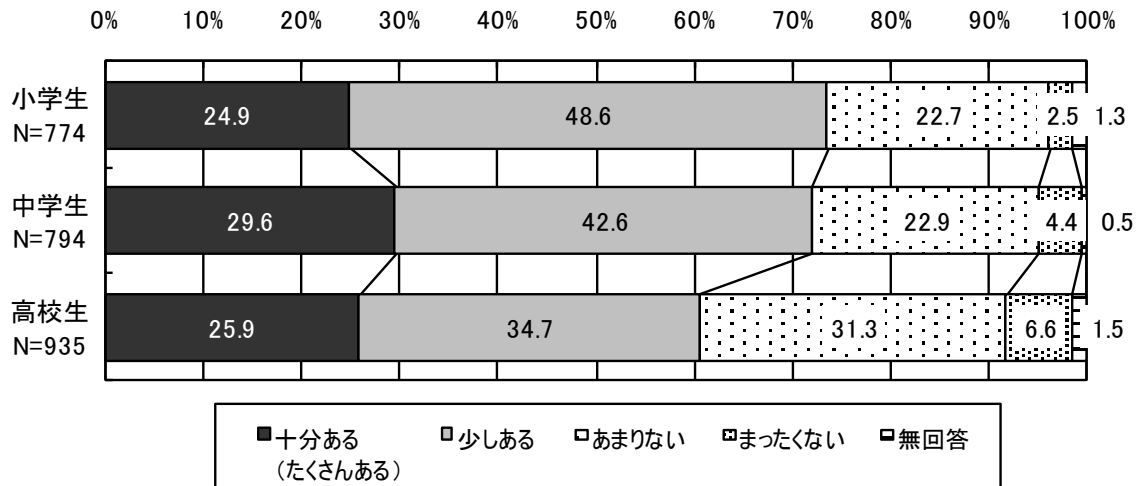


高校生 (MA) N=935



問4 (1) あなたの毎日の生活には、時間のゆとりがありますか。(SA)

「十分ある」と「少しある」を合わせた割合は、小学生 73.5%、中学生 72.2%、高校生 60.6%と年代が上がるにつれて低くなっています。



【上の問で「あまりない」、「まったくない」と答えた人に聞きます】

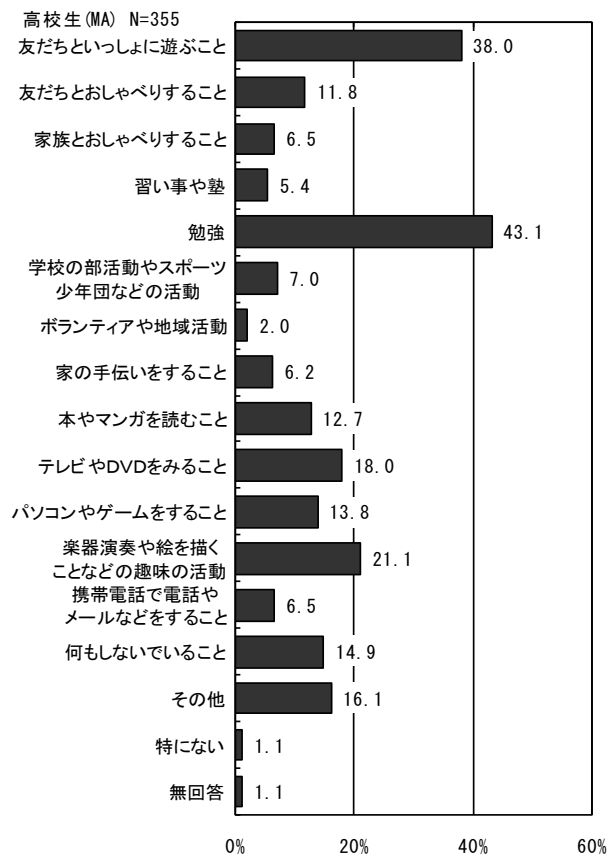
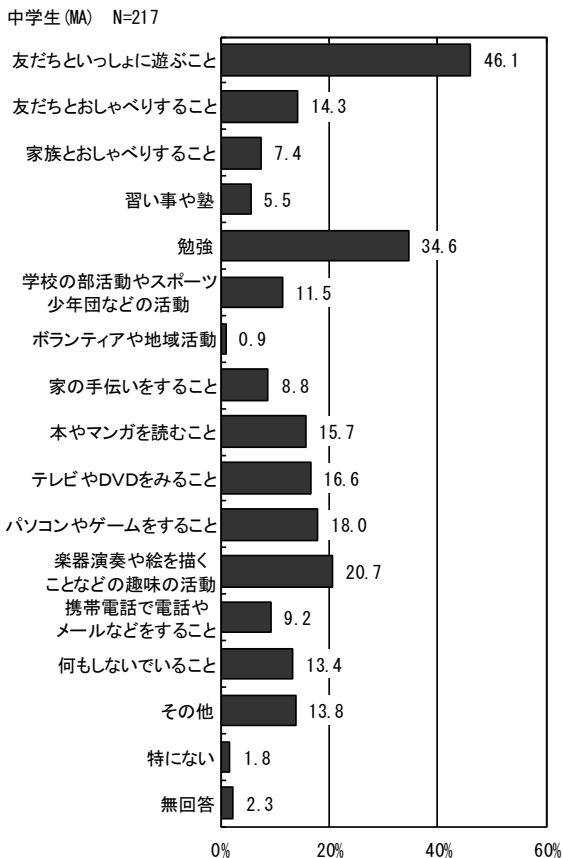
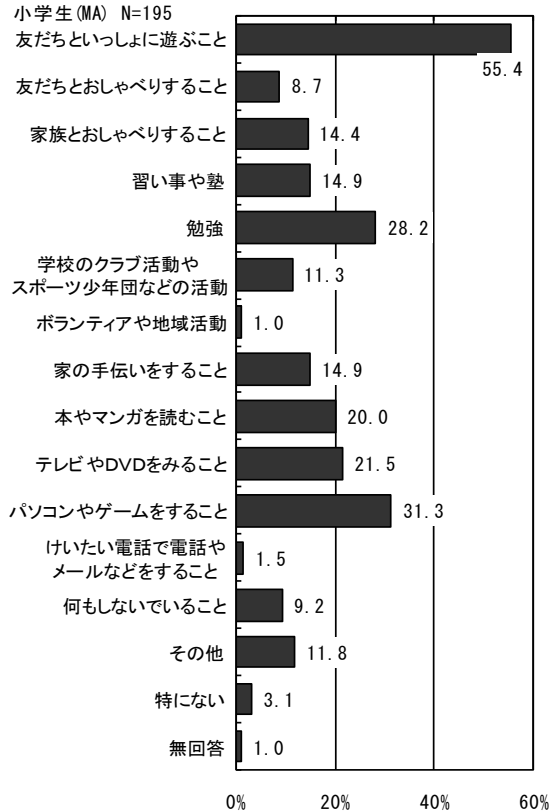
問4 (2) 時間にゆとり(余裕)があったら、何にもっと時間をかけたいですか。(MA)

小学生では「友だちといっしょに遊ぶこと」が55.4%で最も高く、次いで「パソコンやゲームをすること」が31.3%、「勉強」が28.2%と続いています。

中学生では「友だちといっしょに遊ぶこと」が46.1%で最も高く、次いで「勉強」が34.6%、「楽器演奏や絵を描くことなどの趣味の活動」が20.7%と続いています。

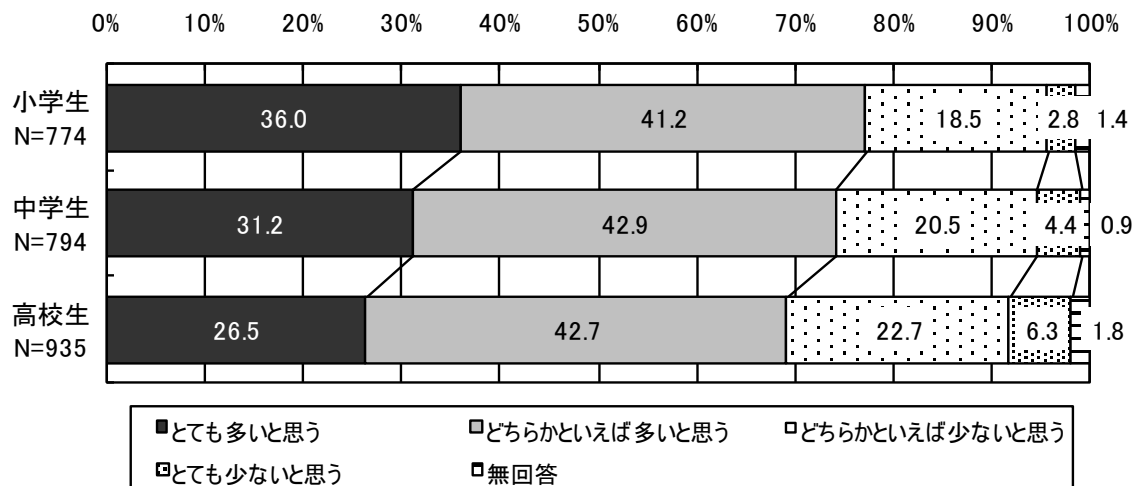
高校生では「勉強」が43.1%で最も高く、次いで「友だちといっしょに遊ぶこと」が38.0%、「楽器演奏や絵を描くことなどの趣味の活動」が21.1%と続いています。

年代が上がるにつれて、「勉強」の割合が高くなっています。



問5 あなたがおうちの人（家族）と話す時間は多いと思いますか。それとも少ないと思いますか。（SA）

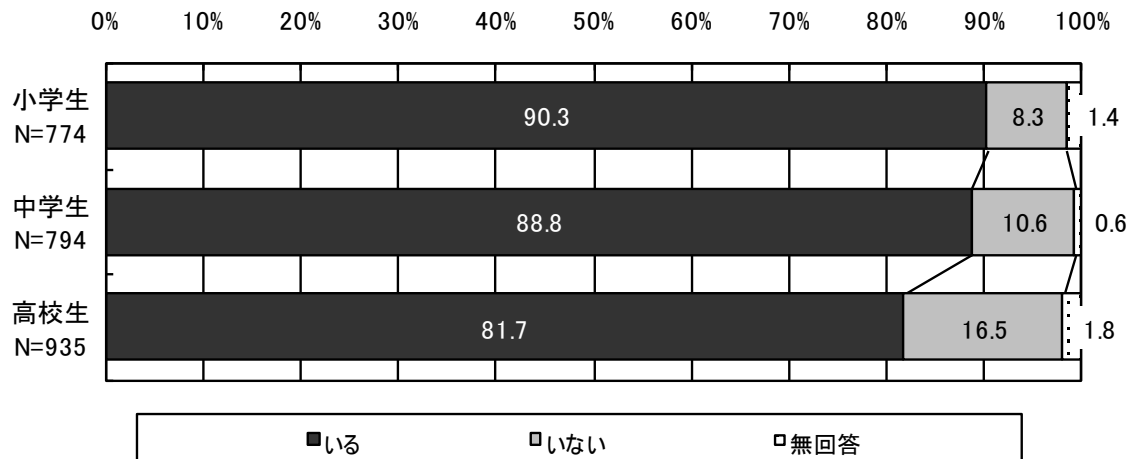
「どちらかといえば多いと思う」と「とても多いと思う」を合わせた割合は、小学生 77.2%、中学生 74.1%、高校生 69.2%と、年代が上がるにつれて低くなっています。



学校や友だちのことについて聞きます。

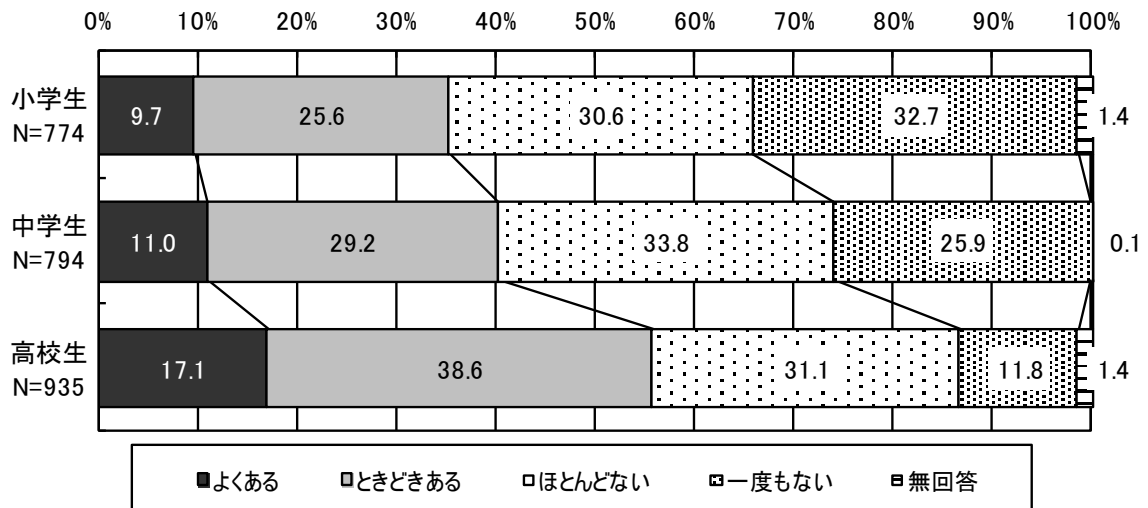
問6 あなたには、何でも話せる友だちがいますか。(SA)

「いる」が小学生で90.3%、中学生で88.8%、高校生で81.7%となっています。「いない」は小学生で8.3%、中学生で10.6%、高校生で16.5%となっており、年代が上がるにつれて高くなっています。



問7 (1) あなたは、学校に行きたくないと思ったことはありますか。(SA)

「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合は、小学生 35.3%、中学生 40.2%、高校生 55.7%と、年代が上がるにつれて高くなっています。



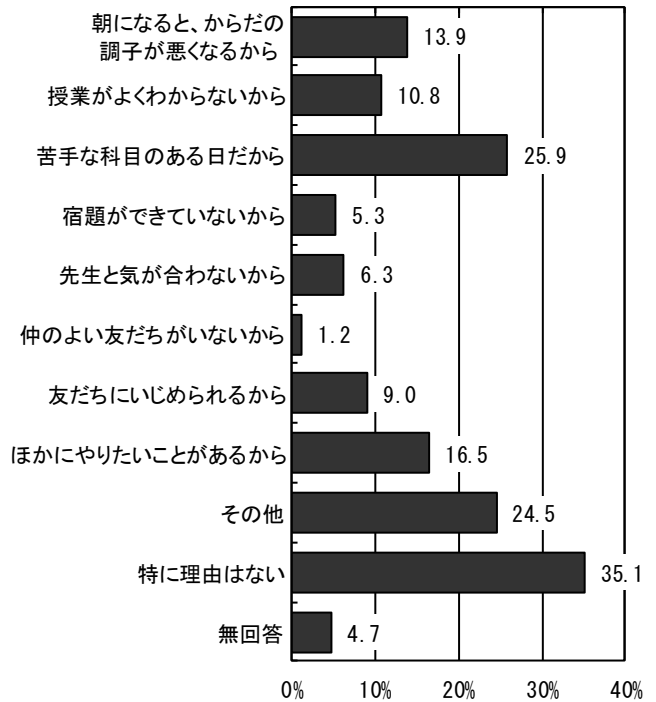
【前の問で1～3に○をした人に聞きます】

問7（2）学校に行きたくないと思った理由は何ですか。（MA）

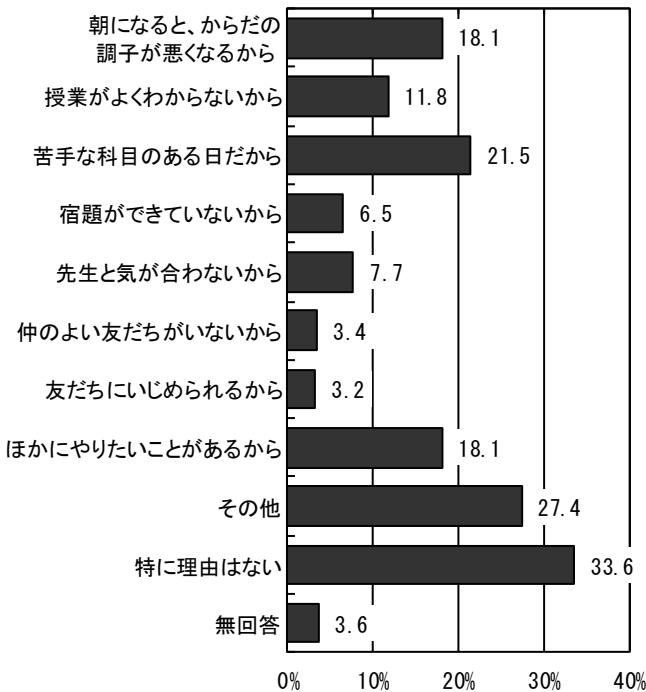
いずれの校種でも、「特に理由は無い」が最も高くなっています。次いで、小学生と中学生では「苦手な科目がある日だから」、高校生では「他にやりたいことがあるから」などが高くなっています。

「その他」の回答としては、「眠い」、「面倒くさい」などが多くなっています。

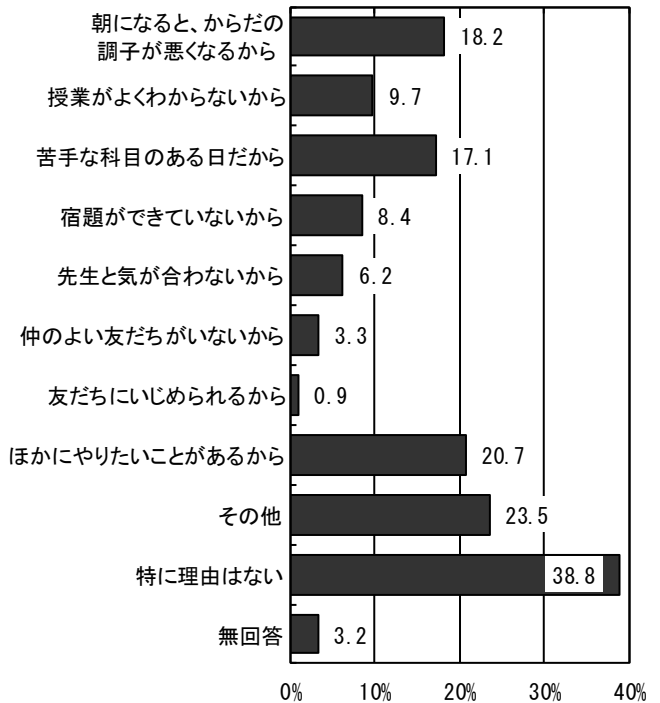
小学生 (MA) N=510



中学生 (MA) N=587



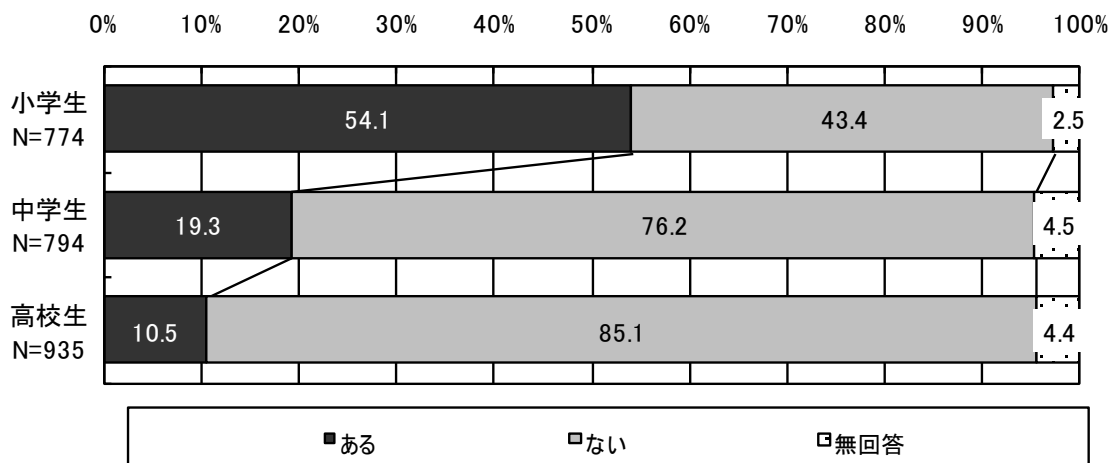
高校生 (MA) N=812



地域の生活について聞きます。

問8（学校の部活動以外で）地域などで参加している活動や団体はありますか。（SA）

小学生では「ある」が54.1%となっているのに対し、中学生では19.3%、高校生では10.5%と、年代が上がるにつれて低くなっています。

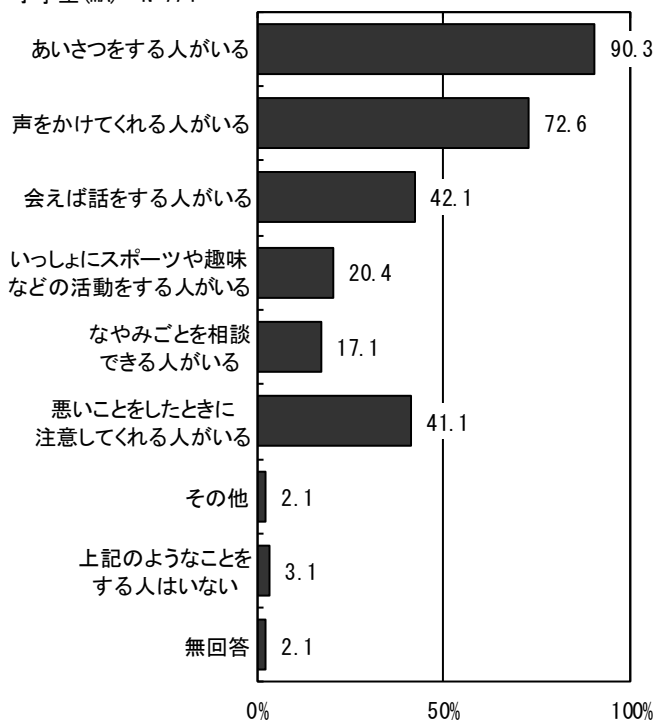


問9 近所や地域の大人の中に次のようなことをする人はいますか。(MA)

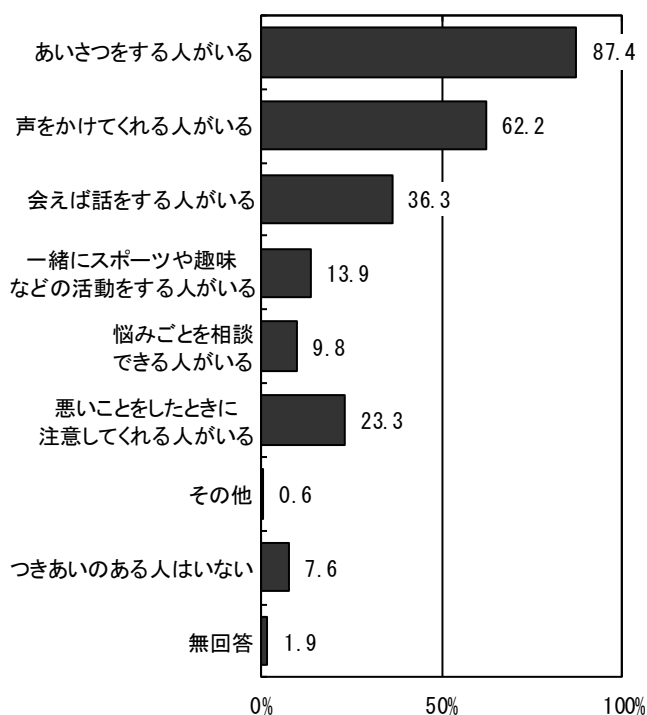
いずれの校種でも、「あいさつをする人がいる」が最も高く、次いで「声をかけてくれる人がいる」、「会えば話をする人がいる」が高くなっています。

小学生では「悪いことをしたときに注意してくれる人がいる」にも41.1%の回答があります。

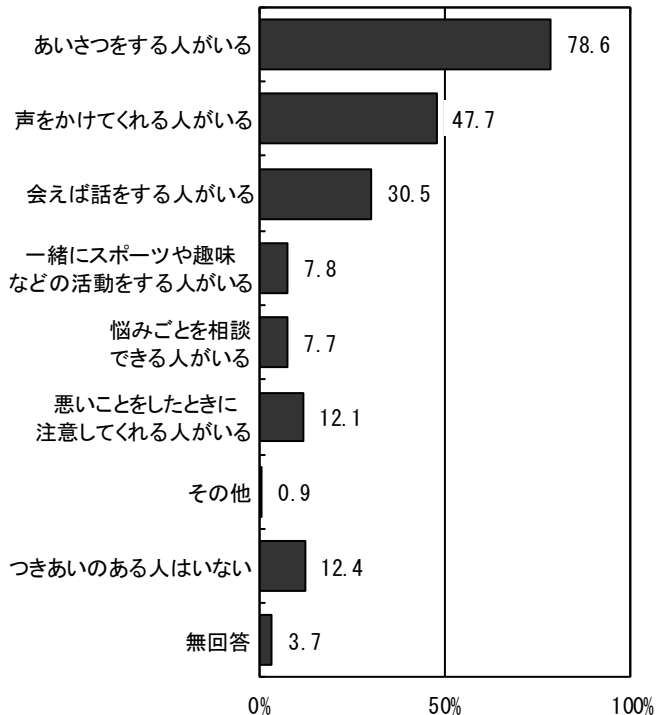
小学生 (MA) N=774



中学生 (MA) N=794

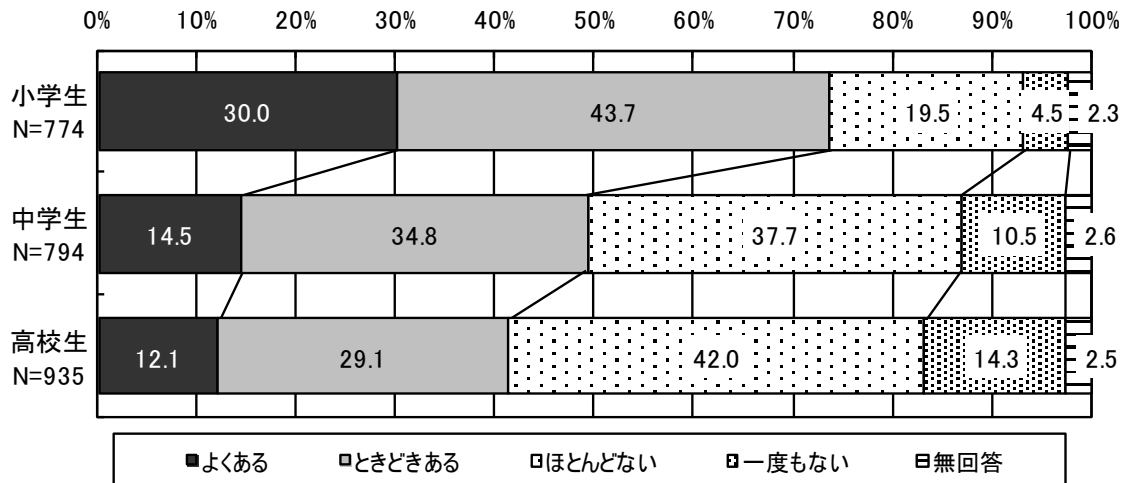


高校生 (MA) N=935



問10 学年がちがう子（きょうだいを除く）と遊んだりすることはありますか。（SA）

「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合は、小学生で73.7%、中学生で49.3%、高校生で41.2%と年代が上がるにつれて低くなっています。

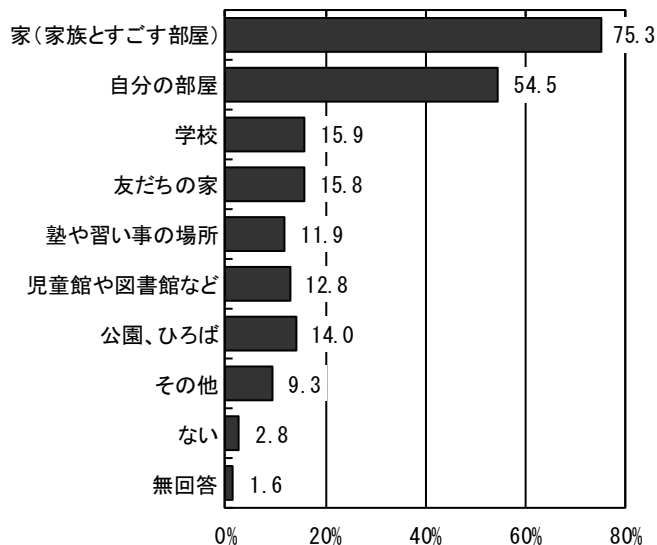


問11 あなたがほっとできる場所はどこですか。(MA)

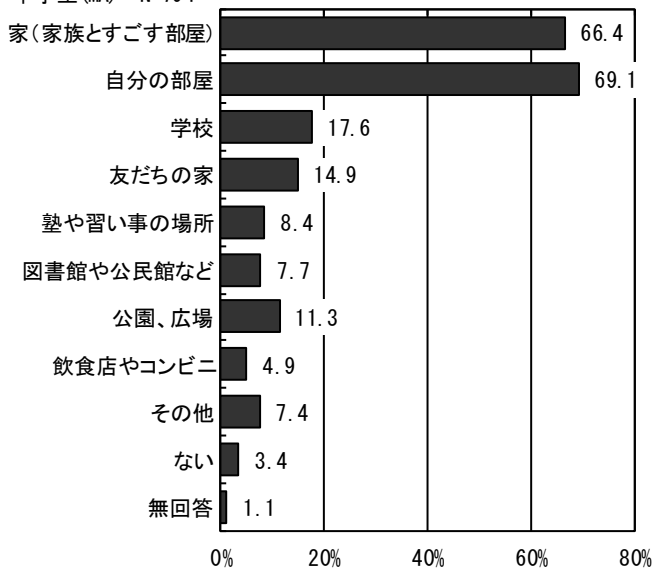
小学生では「家(家族と過ごす部屋)」が75.3%で最も高く、次いで「自分の部屋」が54.5%となっています。

中学生と高校生では「自分の部屋」が約7割で最も高く、次いで「家(家族と過ごす部屋)」が高くなっています。

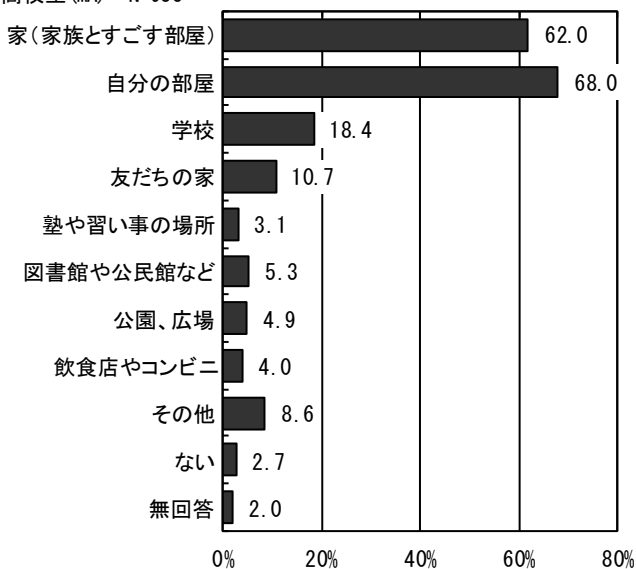
小学生(MA) N=774



中学生(MA) N=794



高校生(MA) N=935



子どもの相談窓口について聞きます。

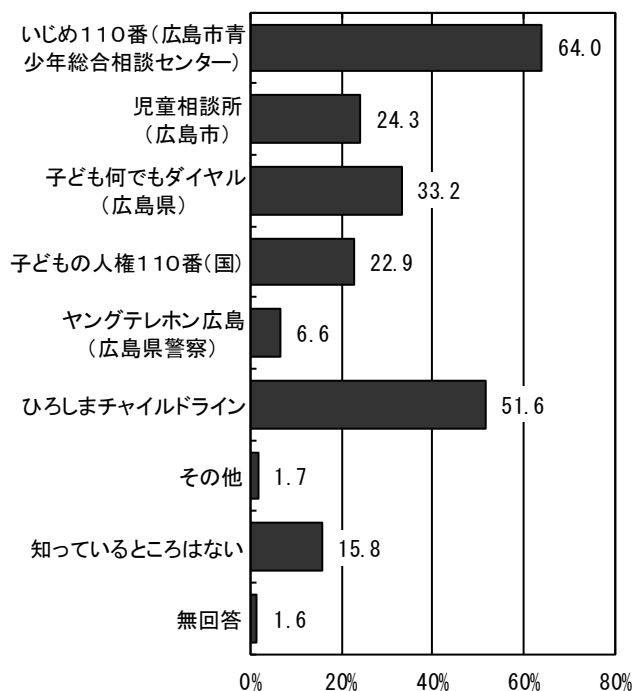
問12 (1) 広島市には、なやんだり、困ったりしたとき、電話などで話を聞いてくれるところ(相談窓口)があります。この中で、あなたが知っているところはどれですか。(MA)

小学生では「いじめ110番」が64.0%で最も高く、次いで「ひろしまチャイルドライン」が51.6%となっています。

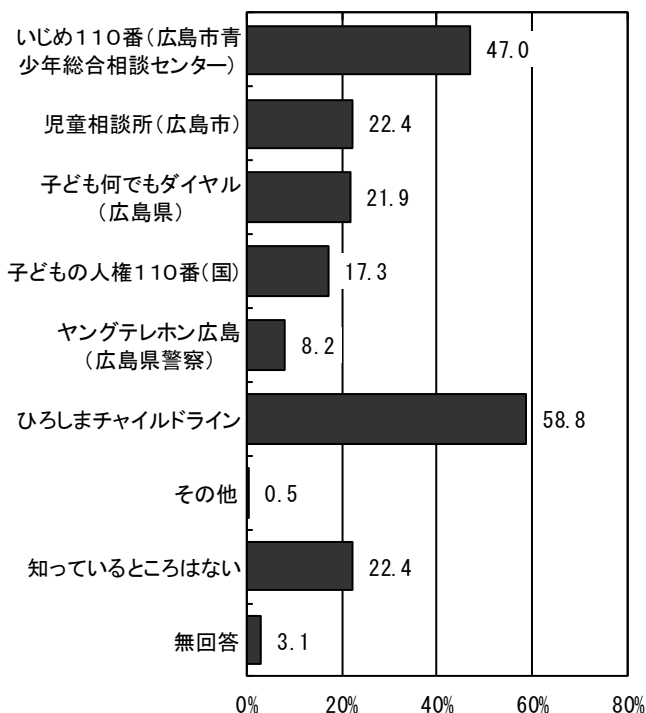
中学生と高校生では「ひろしまチャイルドライン」が半数以上と最も高く、次いで「いじめ110番」が4割前後となっています。

「知っているところはない」が小学生 15.8%、中学生 22.4%、高校生 28.6%と、年代が上がるにつれて高くなっています。

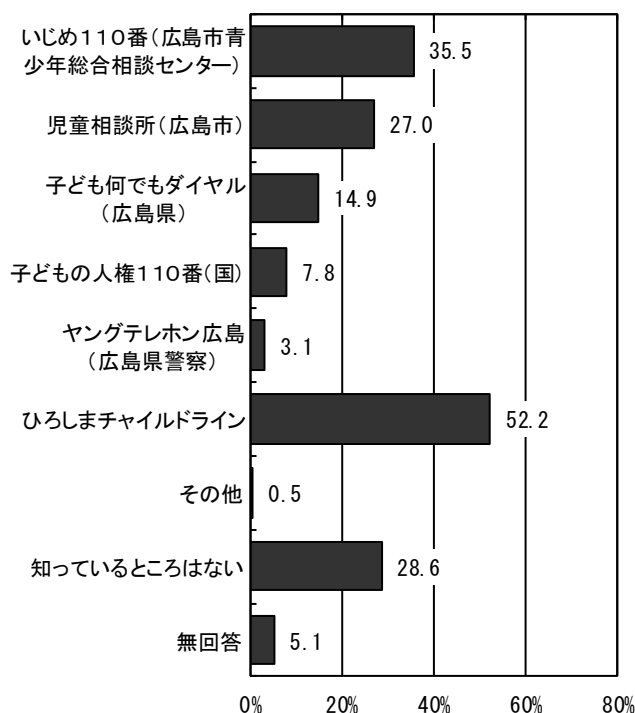
小学生(MA) N=774



中学生(MA) N=794



高校生(MA) N=935



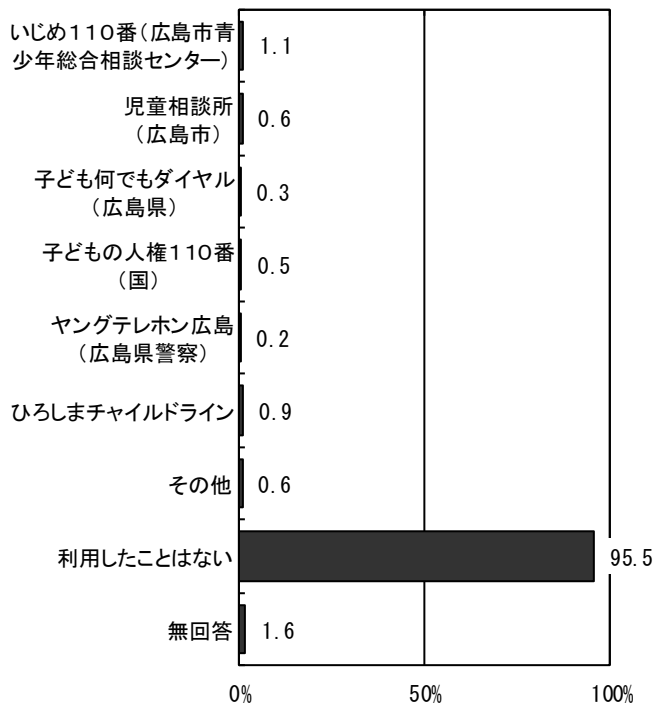
【上の問で知っているところがあると答えた人に聞きます】

問12（2）相談できるところ（相談窓口）で、あなたが利用したことがあるところはどこですか。（MA）

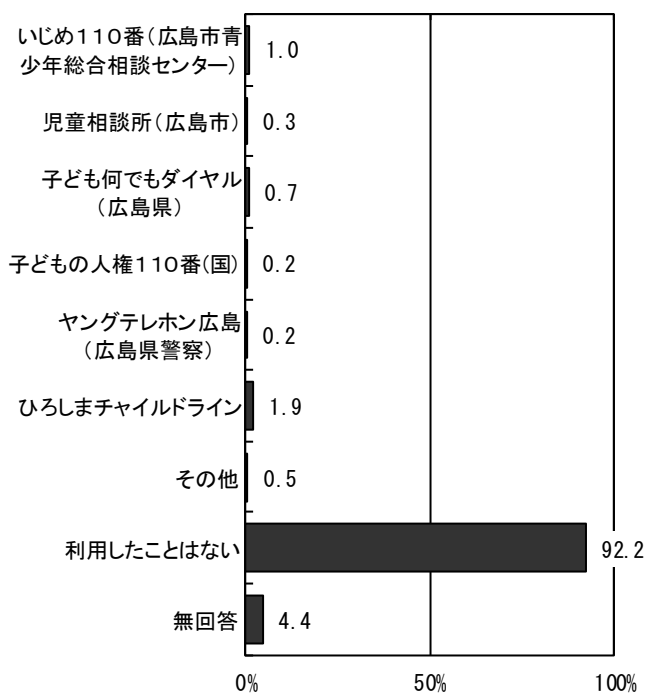
いずれの校種でも「利用したことはない」が9割を超えています。

利用したことがあるサービスでは、小学生では「いじめ110番」、中学生では「ひろしまチャイルドライン」、高校生では「児童相談所」がほかのサービスに比べわずかに高くなっています。

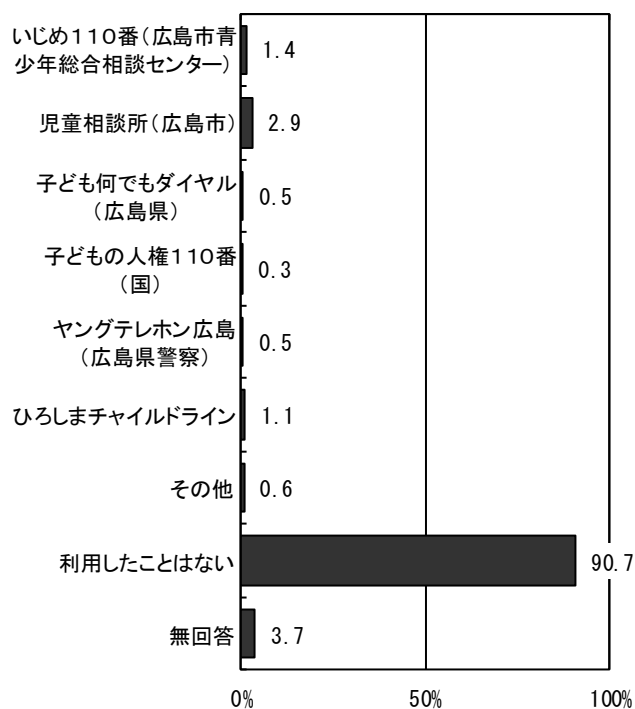
小学生 (MA) N=642



中学生 (MA) N=592



高校生 (MA) N=622

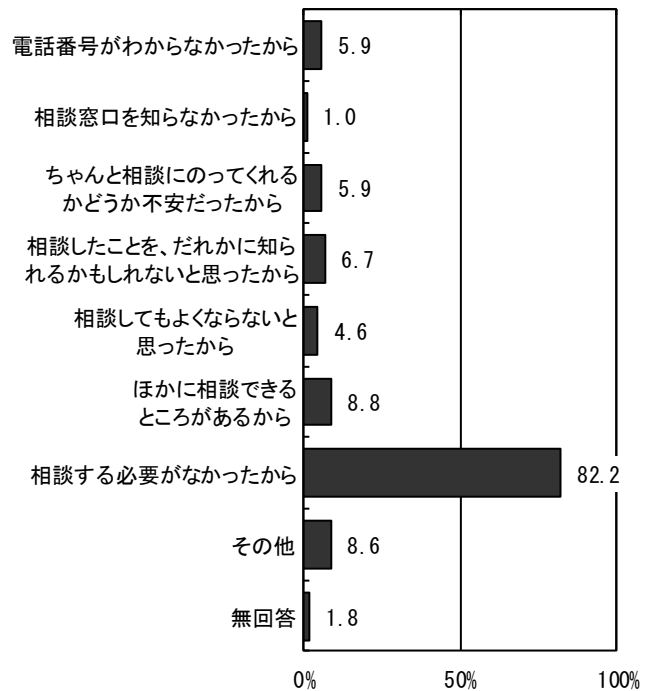


【上の問で「利用したことはない」と答えた人に聞きます】

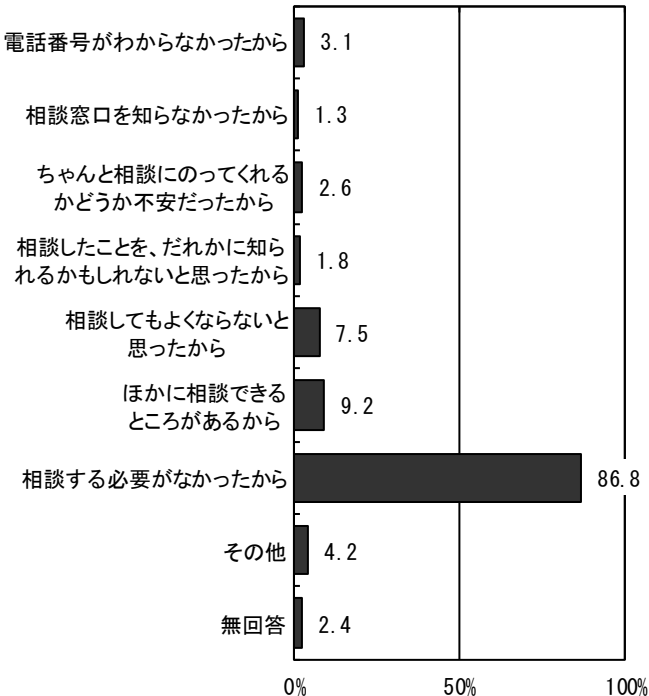
問12（3） 利用しなかった理由は何ですか。（MA）

いずれの校種でも「相談する必要がなかったから」が8割を超えており、「相談する必要がなかった」を除くと、「ほかに相談できるところがあるから」が他の理由に比べてわずかに高くなっています。次いで、小学生では「相談したことをだれかに知られるかもしれないと思ったから」、中学生、高校生では「相談してもよくなりなれないと思ったから」が続いています。

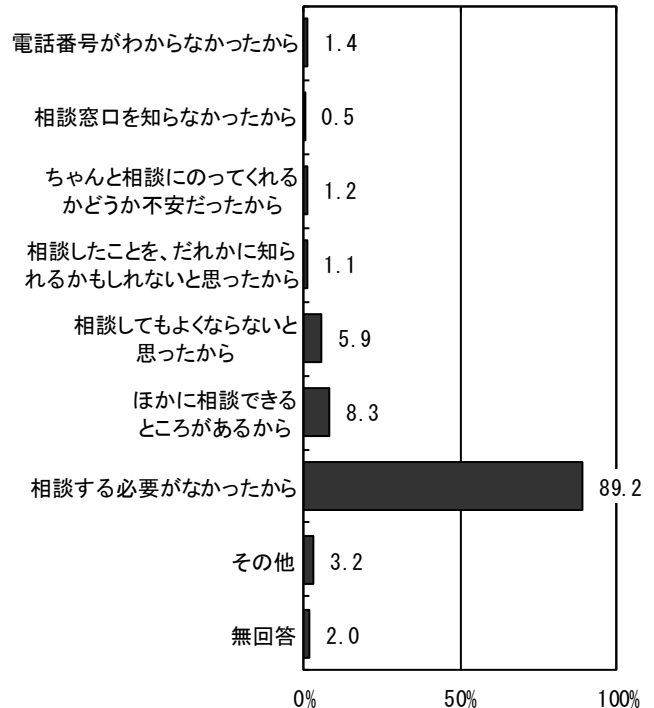
小学生 (MA) N=613



中学生 (MA) N=546



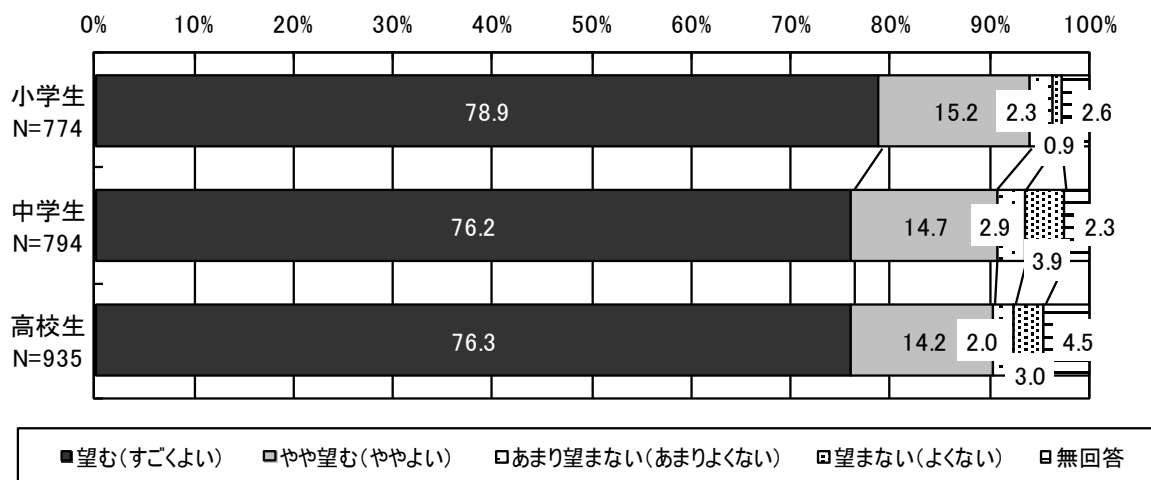
高校生 (MA) N=564



問13 あなたは、相談窓口を利用しようとする場合、次のようなことがあるといいと思いますか。

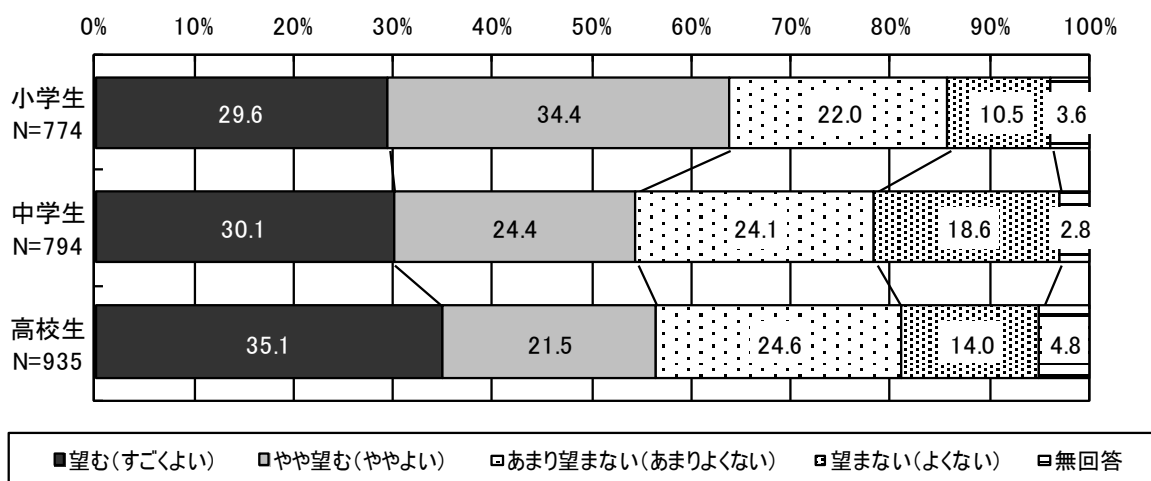
①どんな話でも聞いて、真剣に受け止めてくれる(SA)

「望む」と「やや望む」を合わせた割合は、いずれの校種でも9割を超えています。



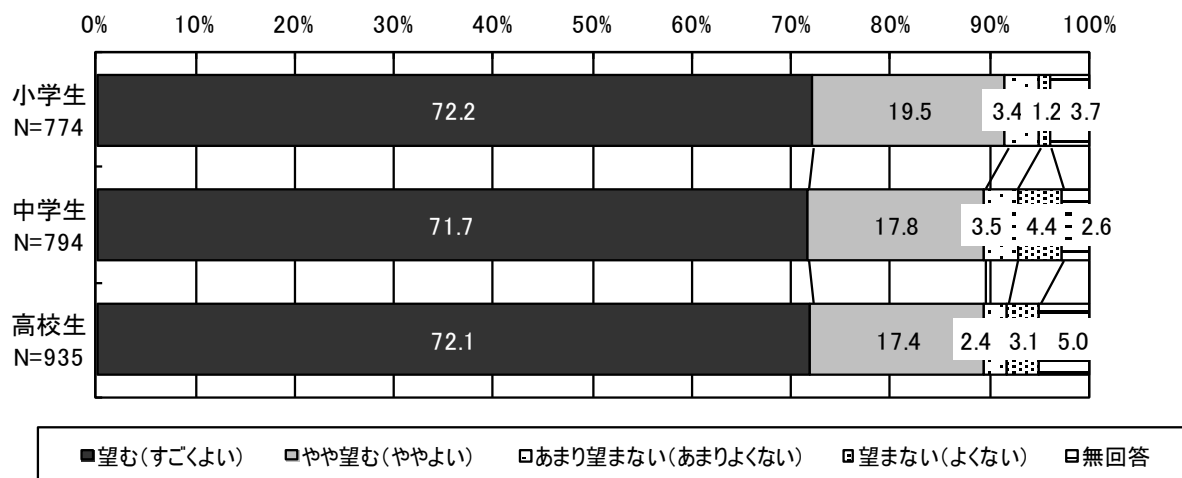
②自分の気持ちや意見をかわりに伝えてくれる(SA)

「望む」と「やや望む」を合わせた割合は、いずれの校種でも6割前後となっており、小学生においてやや高くなっています。



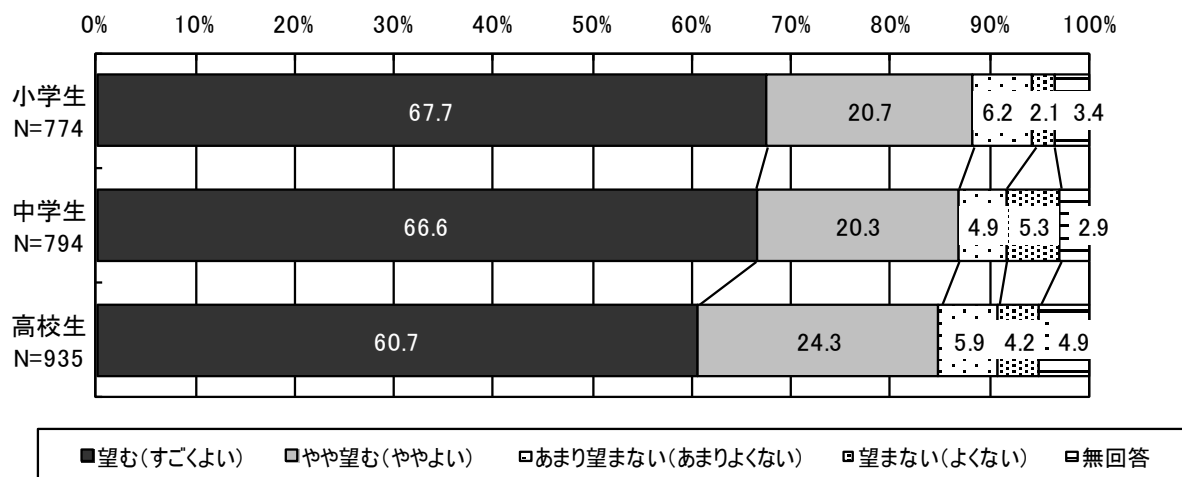
③困ったときにいつでも相談できる(SA)

「望む」と「やや望む」を合わせた割合は、いずれの校種でも9割前後となっています。



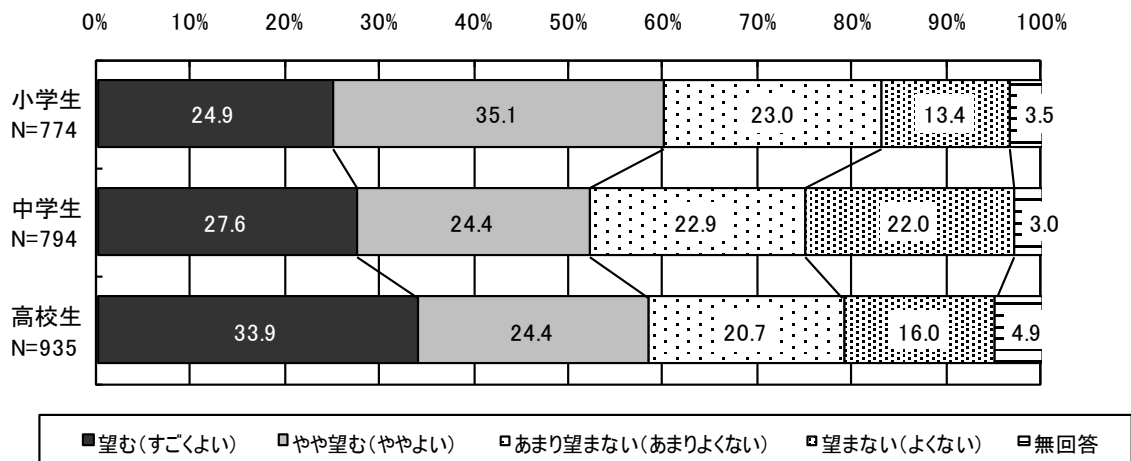
④解決方法を教えてくれる(SA)

「望む」と「やや望む」を合わせた割合は、いずれの校種でも9割弱となっています。



⑤解決のために、関係ある人に働きかけてくれる(SA)

「望む」と「やや望む」を合わせた割合は、小学生と高校生では約6割、中学生で約半数となっています。高校生では、「望む」と回答した割合が3分の1を占め、他の校種に比べて高くなっています。



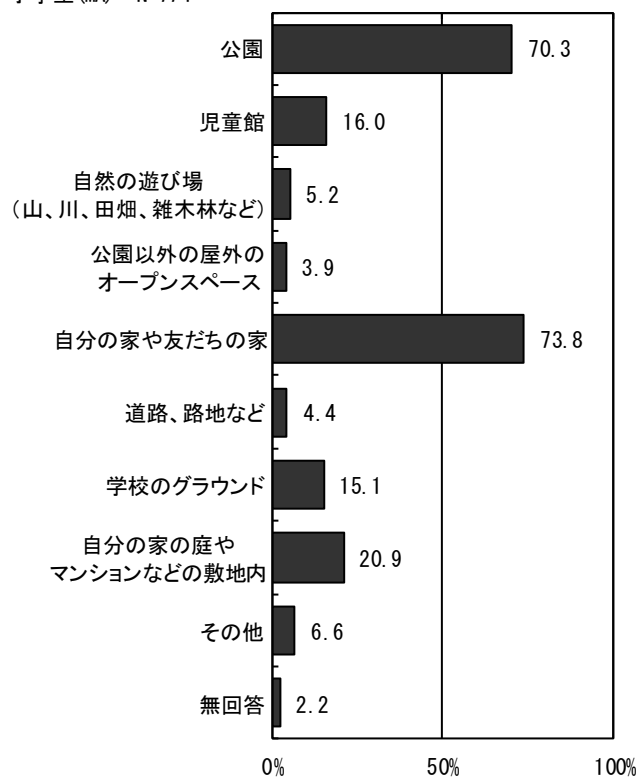
普段過ごす場所(遊び場・居場所)について聞きます。

問14 休日や学校が終わってから普段過ごす場所(遊び場・居場所)(MA)

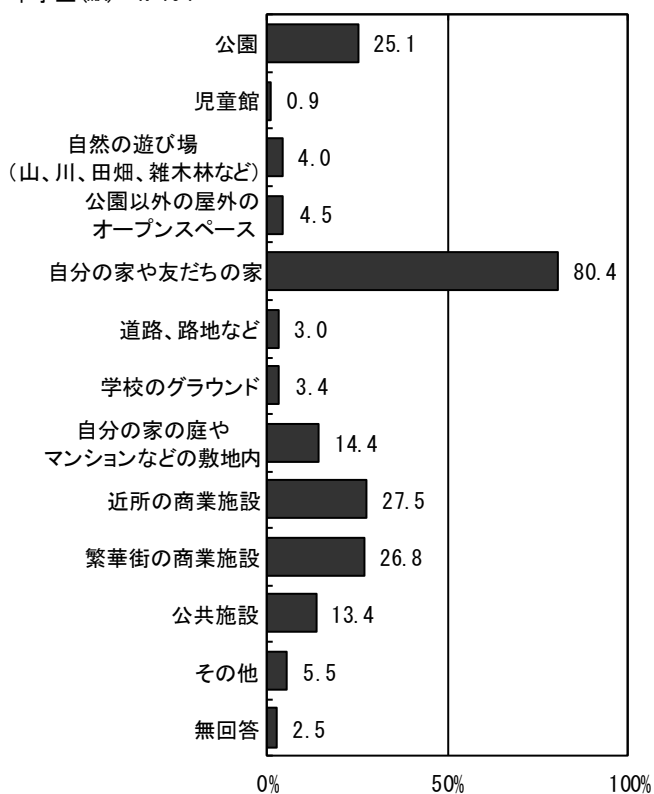
いずれの校種でも「自分の家や友だちの家」が最も高くなっています。

小学生では「公園」が70.3%と「自分の家や友だちの家」に近い回答数があり、中学生、高校生では「近所の商業施設」や「繁華街の商業施設」が続いています。

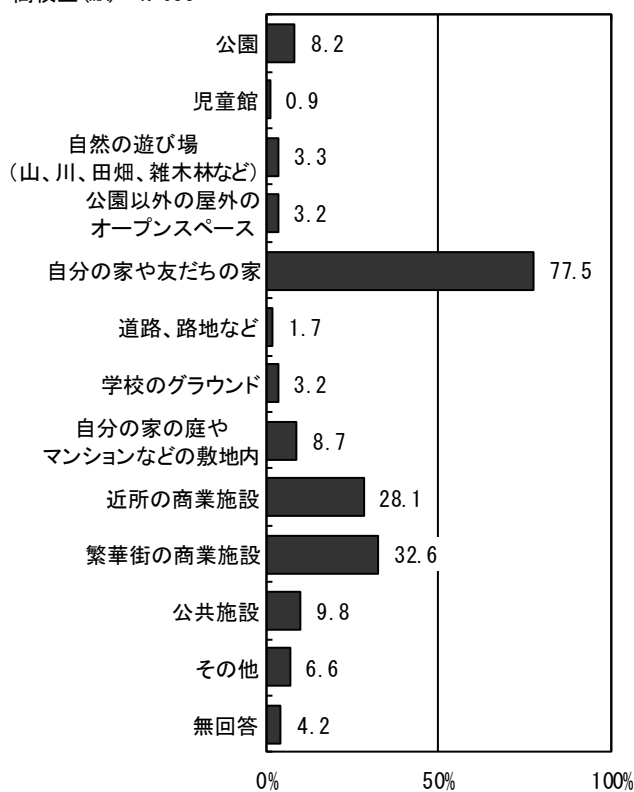
小学生(MA) N=774



中学生(MA) N=794

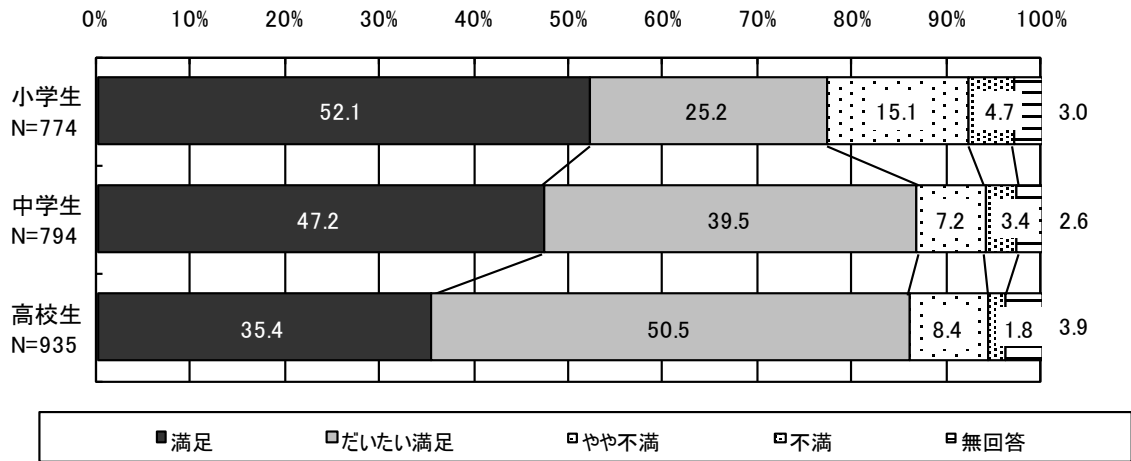


高校生(MA) N=935



問15（1）あなたは、普段の過ごす場所（遊び場・居場所）に満足していますか。（SA）

「不満」と「やや不満」を合わせた割合は、小学生 19.8%、中学生 10.6%、高校生 10.2%と、他の校種に比べ小学生において高くなっています。

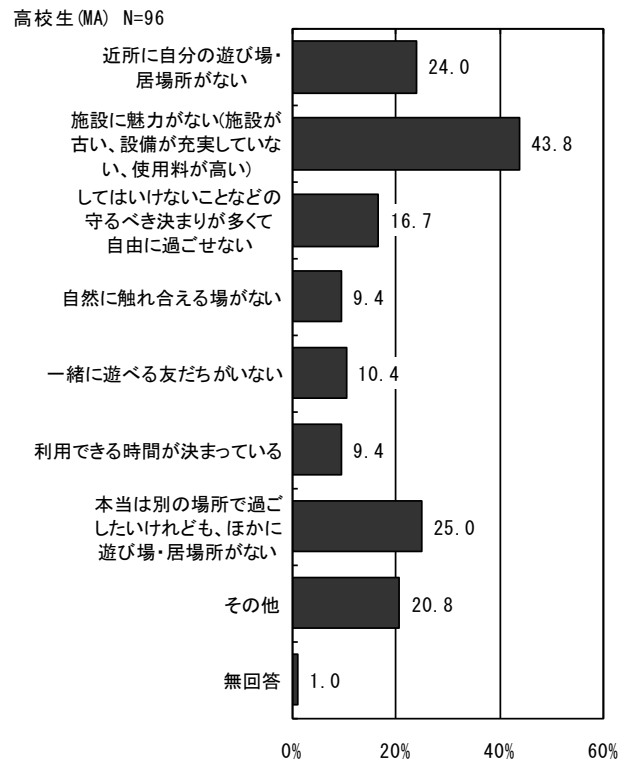
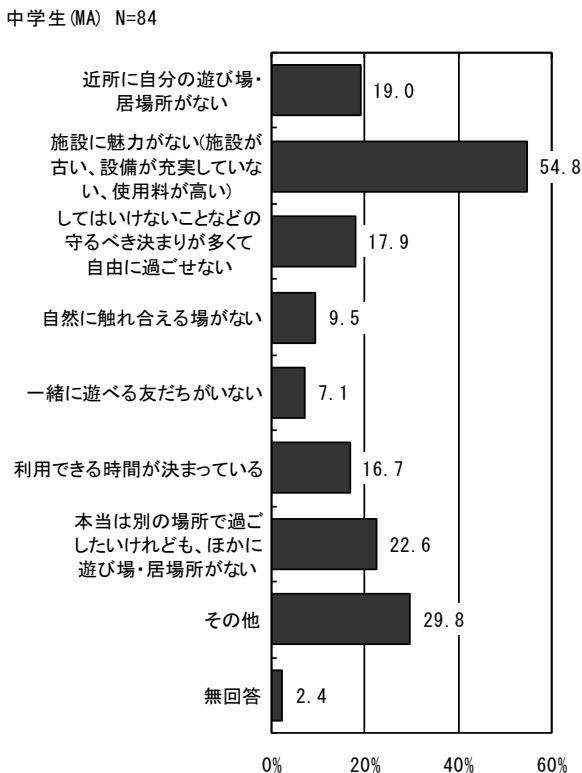
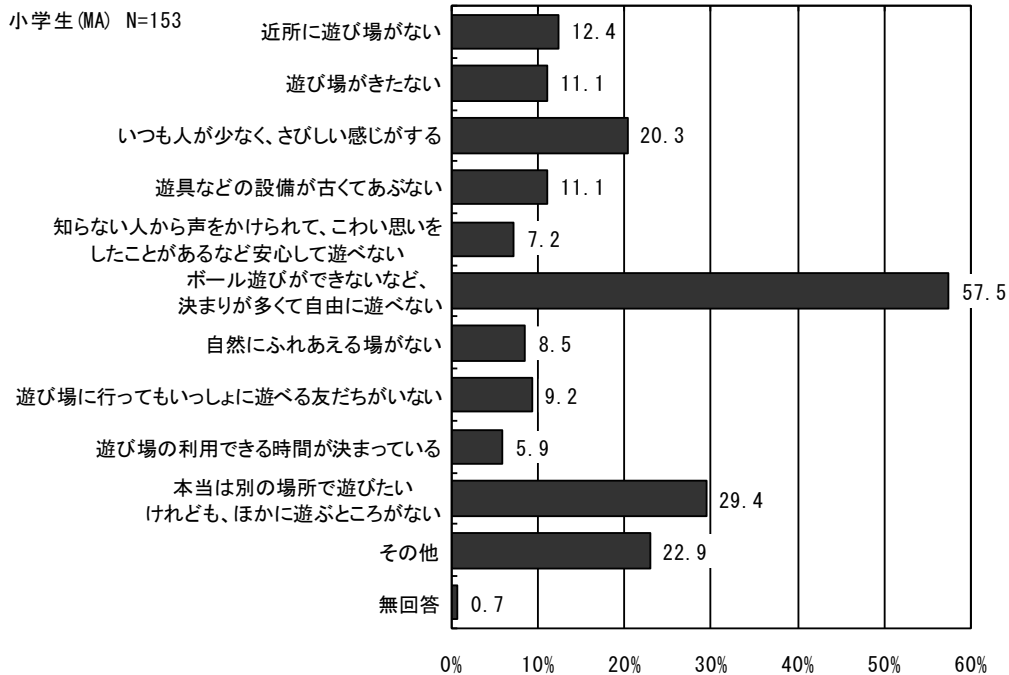


【上の質問で「やや不満」、「不満」と答えた人に聞きます。】

問15（2）どのようなことが不満ですか。（MA）

小学生では、「ボール遊びができないなど、決まりが多くて自由に遊べない」が最も高く、次いで「本当は別の場所で遊びたいけれども、ほかに遊ぶところがない」が高くなっています。

中学生、高校生では、「施設に魅力がない」が最も高く、次いで「本当は別の場所で遊びたいけれども、ほかに遊ぶところがない」や「近所に自分の遊び場・居場所がない」などが高くなっています。



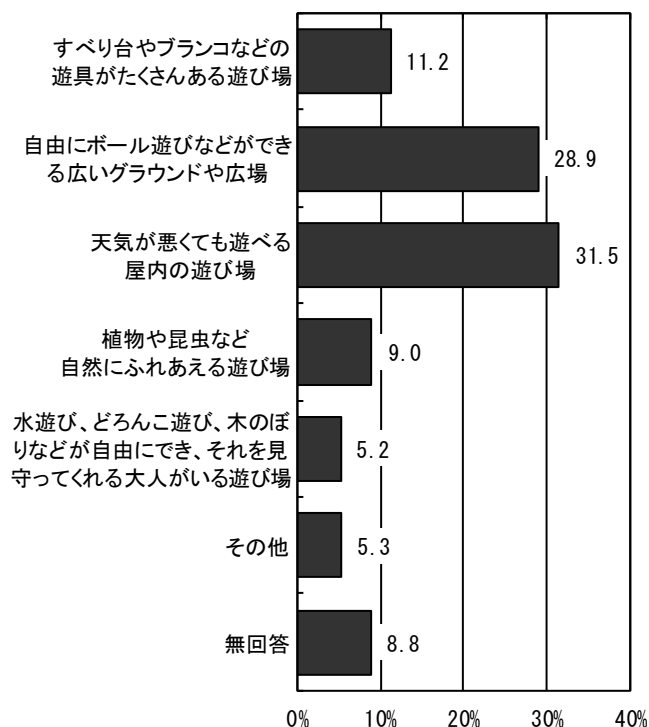
問16 普段過ごす場所(遊び場・居場所)としてどんな場所があればいいと思いますか。(SA)

小学生では、「天気が悪くても遊べる屋内の遊び場」が31.5%、「自由にボール遊びなどができる広いグラウンドや広場」が28.9%で高くなっています。

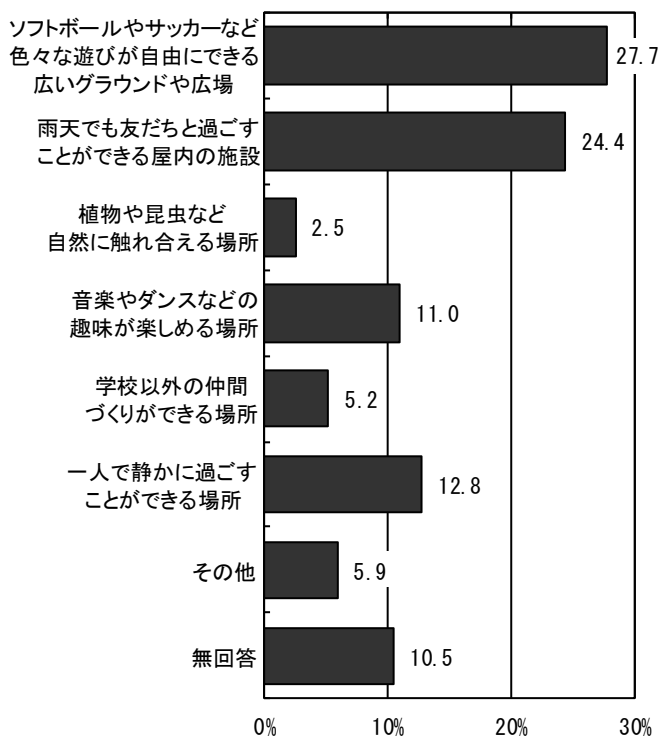
中学生、高校生では回答にばらつきが見られるものの、「ソフトボールやサッカーなど色々な遊びが自由にできる広いグラウンドや広場」や「雨天でも友だちと過ごすことができる屋内の施設」が高くなっています。

高校生では「一人で静かに過ごすことができる場所」が20.5%で最も高くなっています。

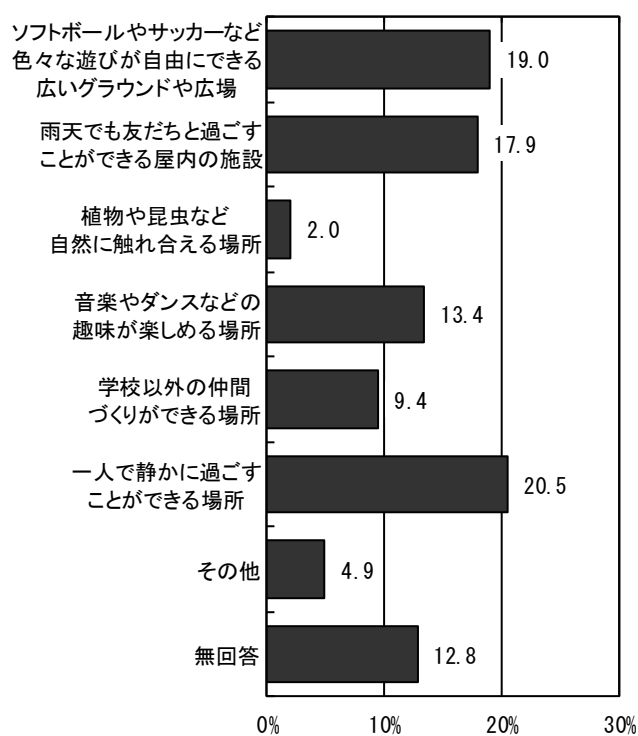
小学生 (SA) N=774



中学生 (SA) N=794



高校生 (SA) N=935

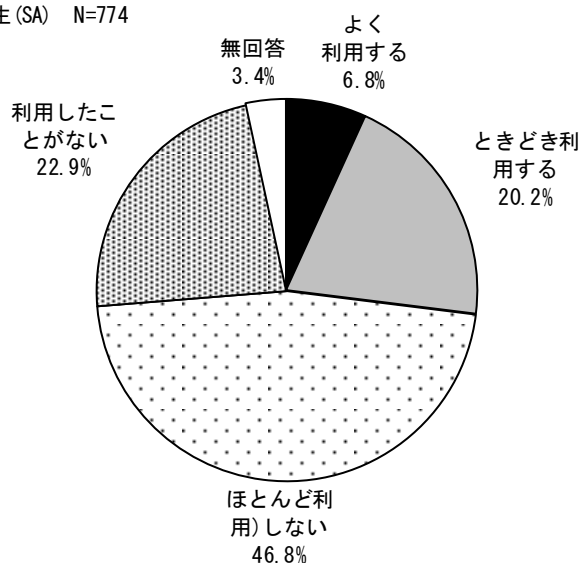


児童館の利用状況(現状)について聞きます。

問17 あなたは児童館を利用していますか。(SA)

「よく利用する」と「ときどき利用する」を合わせた割合は、27.0%となっています。

小学生(SA) N=774

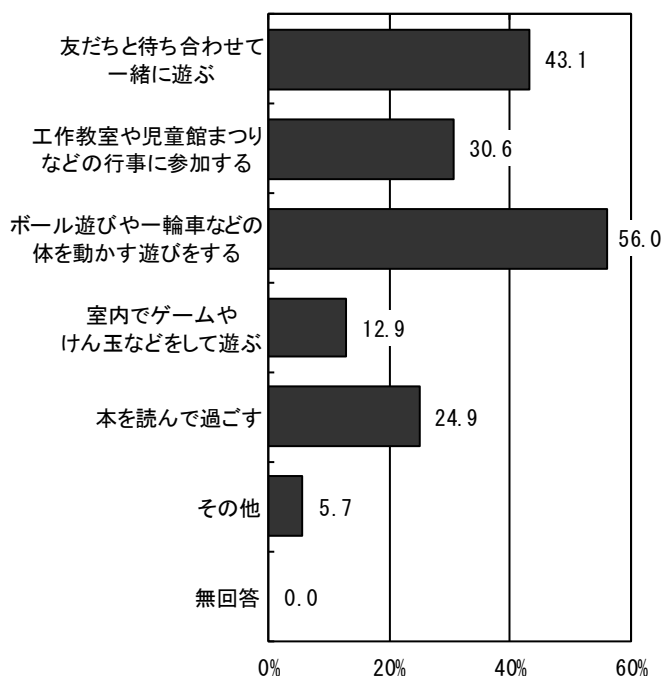


【問17で児童館を「よく利用している」「ときどき利用する」と回答した人にお聞きます。】

問18 児童館をどのように利用していますか。(MA)

「ボール遊びや一輪車などの体を動かす遊びをする」が56.0%で最も高くなっています。次いで「友だちと待ち合わせて一緒に遊ぶ」が43.1%、「工作教室や児童館まつりなどの行事に参加する」が30.6%と続いています。

小学生(MA) N=209

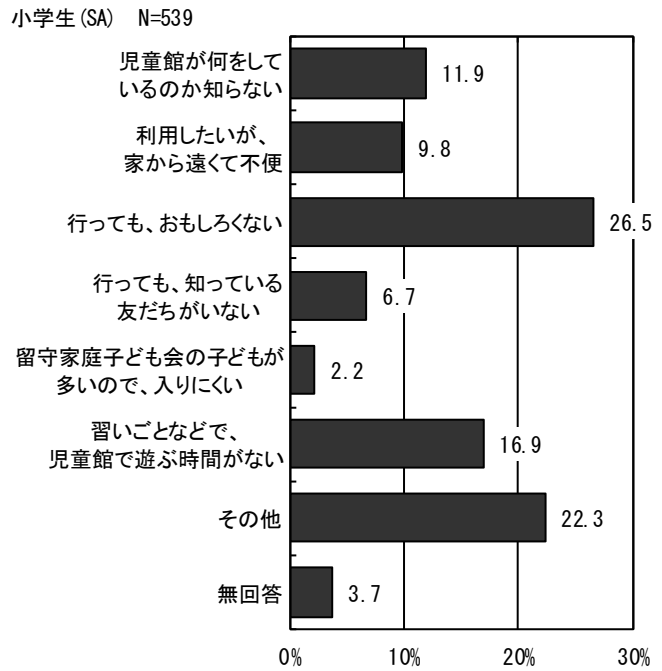


【問17で児童館を「ほとんど利用しない」「利用したことがない」と回答した人にお聞きします。】

問19 児童館を利用しない理由は何ですか。(SA)

「行っても、おもしろくない」が26.5%で最も高くなっています。次いで「その他」が22.3%、「習いごとなどで、児童館で遊ぶ時間がない」が16.9%と続いています。

「その他」の回答としては、「児童館がない」、「どこにあるのか分からない」が多くなっています。



問20 どのようにすれば、児童館の利用が増えると思いますか。(SA)

「特にない(今のままでよい)」が45.3%で最も高くなっています。次いで、「学校帰りにそのまま行けるようにする」が14.7%、「遊ぶ道具を増やす」が11.0%と続いています。

